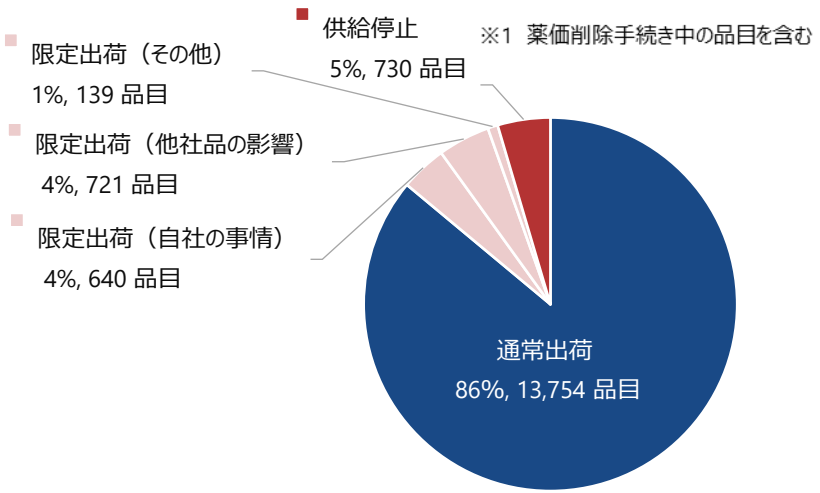
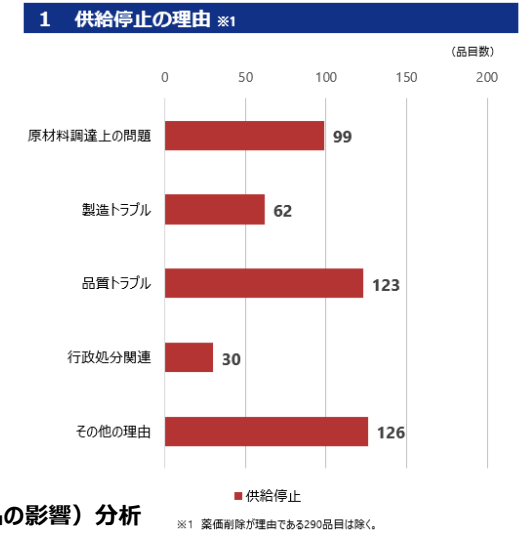
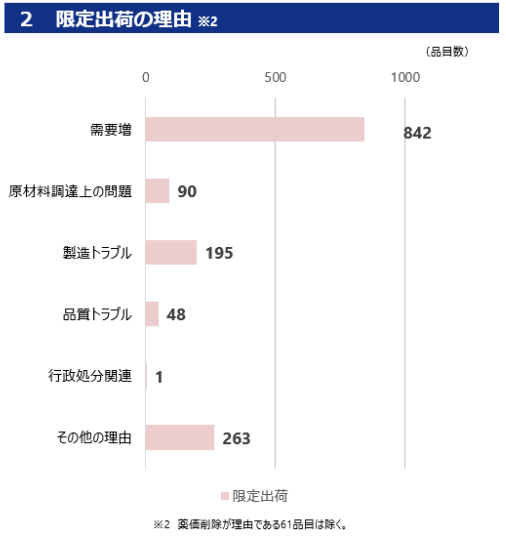
製造販売業者の対応状況―医薬品全体（６月分）

○　製造販売業者の対応状況については、**限定出荷・供給停止が合計14%**（2,230品目）であり、限定出荷の要因としては**「他社品の影響」によるものが最多**であった。

1　医薬品全体の対応状況 ※1







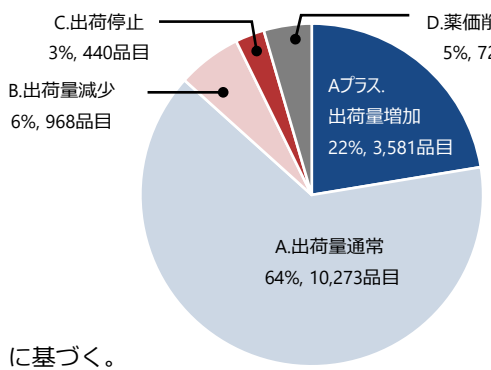
カテゴリー別：「供給停止」、「限定出荷」の割合

2025年6月調査結果	供給停止		限定出荷	
	銘柄数	構成比	銘柄数	構成比
先発品	59	8%	113	8%
長期収載品 ※	40	5%	87	6%
後発品	425	58%	1,016	68%
その他医薬品 ※	206	28%	284	19%
合計	730	100%	1,500	100%

カテゴリー別：限定出荷の要因（自社事情、他社品の影響）分析

2025年6月調査結果	限定出荷							
	自社の事情		他社品の影響		その他		合計	
先発品	60	9%	43	6%	10	7%	113	8%
	53%		38%		9%		100%	
長期収載品 ※	34	5%	44	6%	9	6%	87	6%
	39%		51%		10%		100%	
後発品	434	68%	500	69%	82	59%	1,016	68%
	43%		49%		8%		100%	
その他医薬品 ※	112	18%	134	19%	38	27%	284	19%
	39%		47%		13%		100%	
合計	640	100%	721	100%	139	100%	1,500	100%
	43%		48%		9%		100%	

2　医薬品全体の出荷量の状況



A+	出荷量増加	110%以上
A	出荷量通常	90%以上110%未満
B	出荷量減少	90%未満
C	出荷停止	出荷していない状況
D	薬価削除予定	薬価削除手続き中

注：本集計については、「医療用医薬品供給状況報告」（厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課）に基づく。